

Mizuho Daily Market Report

2023/5/8

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	134.05	134.80	+0.51	▲1.50
EUR	1.1029	1.1019	+0.0007	+0.0000
AUD	0.6732	0.6749	+0.0056	+0.0134
SGD	1.3250	1.3258	▲0.0023	▲0.0086
CNY	6.9117	6.9094	▲0.0019	▲0.0032
MYR	4.4375	4.4363	▲0.0189	▲0.0259
THB	33.74	34.03	+0.00	▲0.11
IDR	14677	14675	▲5	+5
PHP	55.31	55.31	▲0.05	▲0.05
INR	81.81	81.80	+0.00	▲0.03

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.437%	+5.8 bp	+1.5 bp
日本(10年)	0.421%	+0.0 bp	+2.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.291%	+10.1 bp	▲2.2 bp
オーストラリア(5年)	3.025%	▲1.0 bp	▲5.7 bp
シンガポール(5年)	2.670%	▲4.8 bp	▲14.7 bp
中国(5年)	2.575%	▲2.7 bp	▲4.6 bp
マレーシア(5年)	3.445%	▲2.0 bp	▲0.5 bp
タイ(5年)	2.132%	+0.0 bp	▲1.7 bp
インドネシア(5年)	6.208%	+2.5 bp	▲7.1 bp
フィリピン(5年)	5.671%	▲4.0 bp	▲18.8 bp
インド(5年)	6.950%	+0.0 bp	▲4.9 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,674.38	+1.7%	▲1.2%
N225(日本)	29,157.95	+0.0%	+1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,340.43	+1.2%	▲0.4%
ASX(オーストラリア)	4,242.40	+1.0%	▲1.0%
FTSTI(シンガポール)	3,266.63	▲0.1%	▲0.1%
SSEC(中国)	3,334.50	▲0.5%	+0.3%
KLSE(マレーシア)	1,431.04	+0.4%	+1.1%
SETI(タイ)	1,533.30	+0.0%	+0.3%
JKSE(インドネシア)	6,787.631	▲0.8%	▲1.9%
PSE(フィリピン)	6,685.66	+0.0%	+0.9%
SENSEX(インド)	61,054.29	▲1.1%	▲0.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	261.60	+1.9%	▲2.4%
金	2,016.79	▲1.6%	+1.3%
原油(WTI)	71.34	+4.1%	▲7.1%
銅	8,560.25	+1.0%	▲0.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	134.00	—	136.50
EUR/USD	1.0960	—	1.1100
AUD/USD	0.6620	—	0.6780
USD/SGD	1.3200	—	1.3380
USD/CNY	6.9000	—	6.9300
USD/MYR	4.4270	—	4.4820
USD/THB	33.75	—	34.10
USD/IDR	14580	—	14750
USD/PHP	55.00	—	55.50
USD/INR	81.50	—	81.90

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は134円前半でオープン。引き続き東京休日につき流動性の薄い中、朝方からドル売りが優勢。134円を割れたタイミングではサポートされたものの、上値の重さが意識される中で午後にかけても軟調な値動きが続いた。133円後半まで下値を広げた後は欧州早朝から小幅に反発し、134円前半で欧州時間に渡った。アジア通貨は軟調なドルに対し小幅上昇。フィリピンの4月CPI前年比上昇率が3カ月連続で低下し、政府の目標レンジ(2-4%)に第4四半期にも回帰する可能性がでてきた。18日会合での政策金利据え置きの可能性が出てきており注目が集まる。

海外市場のドル円は134円前半でNYオープン。朝方に発表された米4月非農業部門雇用者数が予想を大幅に上回り、平均時給も前月比で伸びており、米労働市場が依然逼迫しているとの見方から、ドル買いが強まり135円前半まで急伸。しかし、その後米地銀株が軒並みに反転上昇した事を受け、リスク志向のドル売りに上値を抑制され135円台を割り込む。午後は週末を控え、134円後半で方向感に乏しい推移が続き、134後半でクローズ。

【金利】

米金利市場は小幅に上昇。中期ゾーンで特に上昇し、イールドカーブはフラット化した。4月雇用統計は、非農業部門、民間部門雇用者数変化ともに予想を大きく上回り、失業率も低下し、強い結果となった。雇用者数変化の前回分が大幅に下方修正されていたが、金利は上昇で反応した。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。本日は日銀議事要旨が公表予定であり、4月政策変更がなかったものの今後の政策変更議論には注目が集まる。それ以外には材料に乏しく、今週に米4月CPIを控えており様子見色が広がりやすい中、GW明けの東京フローに支えられやすい展開を予想する。

【本日の予定】

(日本) 3月 日銀 議事要旨
(日本) 4月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、10-25y
(アジア) 3月 フィリピン 失業率
(アジア) 3月 豪 住宅建設許可件数 / 民間部門住宅
(アジア) 4月 インドネシア 対外純資産 / 外貨準備高
(アジア) 4月 タイ 消費者信頼感
(アジア) 4月 豪 NAB企業信頼感
(欧州) 3月 独 鉱工業生産
(欧州) 5月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感
(米国) 3月 卸売在庫(確) / 卸売売上高

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。